



第143号

発行所 (一社)千葉食品コンビナート 協議会事務局
発行責任者 長谷川 恵
所在地 千葉市美浜区新港 31
TEL 043 (242) 1655

空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう

昨年10月には毎週末の様に台風が訪れ、農産物等に大きな影響を及ぼしたものの全般的には食品業界の方はより安定しているように思えます。

我が国の経済も7四半期連続前年度比プラスということで、緩やかながら成長をつづけています。消費者物価指数で一般品と食品を比べますと、大体食品の方は少しパーセンテージが上で推移しているところで、昨年10月には

の皆様のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。皆様には、日頃より、千葉食品コンビナート協議会の運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。



年頭のご挨拶 (一社)千葉食品コンビナート協議会 会長 山根 学

平成30年の新しい年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。新年を迎え会員

千葉食品コンビナートは、設立以来、消費者のニーズに応えるべく、「安全で安心」「食」にこだわり、首都圏をはじめ各地区に向けて豊かで安全な食品を安定供給する基地としての役割を担って活動しています。

新港周辺地域では、当協議会も加入しています。新港地区連絡協議会(6団体で構成)の活動は、昨年6月の定時総会で門山衆議院議員の講演が開催されました。その他千葉市との意見交換会、新港地区における経済施策、交通施策、環境施策、防犯・防災対策などの諸問題について意見交換会等を行ってまいりました。

必要、「コミュニケーション」の重要性を体感して頂きました。またスポーツ関係は、今回第50回記念大会となる伝統と歴史のある野球大会は、新たに3チームが加わり敗者復活戦を含む24試合は、大変盛り上がった大会となりました。そしてゴルフ大会は第88回、第89回大会を開催し、会員企業間の懇親を深めた大会となりました。

千葉食品コンビナート協議会では、食品工業団地内の環境美化をめざし、会員各社のご協力を得まして、毎月1回定期的に清掃活動等を実施しております。更に活動を継続して、食品コンビナート地区の環境美化に繋がればと考えております。本年も同様の行事を予定しておりますので、会員各社の多くの皆様のご参加とご協力をお願い申し上げます。

謹賀新年 平成三十年 元旦
会長 山根 学
副会長 山田 修
常務理事 加藤 文明
理事 飯塚 裕之
監事 小野 守
事務局 長谷川 恵

今後関係省庁のご指導・ご鞭撻、会員各社の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げますとともに、会員各社のますますのご発展と、皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

年頭メッセーヂ

千葉県知事 森田 健作



明けましておめでとうございます。法人千葉食品コンビ

ナート協議会の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

本県において食料品製造業は、製造品出荷額1兆円を超える主要な産業です。中でも千葉食品コンビナートは、製糖、製油、製粉など、原材料から日常食料品まで、安全・安心な食料品の一大供給地として人々の食を支える重要な役割を果たされており、食品の品質管理や安定供給などにおける皆様の不断の御努力に深く敬意を表しますとともに、一層の飛躍を期待しております。

さて、県では、昨年、平成32年度までの4年間に重点的に取り組む政策・施策を取りまとめた新総合計画「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」を策定しました。千葉県ならではの強みを生かした経済の活性化や交流基盤の整備などを進めるため、横断的な視点を持って各種施策を展開してまいります。

経済の好循環を県内の隅々まで波及させていくためには、社会基盤の整備は重要であり、成田空港は、第3滑走

路の整備などを含む更なる機能強化の検討が進められています。また、道路ネットワークについては、外環道の千葉県区間が今年開通を予定しており、圏央道や北千葉道路の未開通区間についても、一日も早い開通に向けて取り組んでいきます。

経済の活性化については、「第4次ちば中小企業元気戦略」を策定し、中小企業に向けた施策の充実を図るとともに、戦略的な企業誘致等と合わせ、県経済の更なる活性化を推進していきます。

本年も、「くらし満足度日本一」を目指して進めてきたこれまでの実績をベースとして、次世代を担う子どもたちが誇れるような光り輝く千葉県へ、さらに飛躍するため、本年も全力で取り組んでまいりますので、皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

結びに、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますの御発展と、会員企業の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

年頭のご挨拶

千葉市長 熊谷 俊人



一般社団法人千葉食品コンビナート協議会の皆様、明けましておめでとう

ございます。輝かしい新年を、健やかに迎えたいことと、お喜び申し上げます。

皆様には日頃より、山根会長を中心にご協力され、食品の安定供給を通して市民生活の向上に大きく貢献いただいておりますこと、さらには、千葉市経済の振興・発展はもとより、市政各般にわたり多大なるご支援・ご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

昨年は、加曽利貝塚が特別史跡の指定を受けるとともに、地球の歴史で約77万年前からの年代が「チバニアン(千葉時代)」と命名される見通しとなり、千葉の古代の宝が認められた年になりました。また、JR千葉駅ビルが開業するなど、まちが大きく変わった1年でもありました。

市政におきましては、既存事業の見直しなど徹底した行政改革に取り組んできた結果、「脱・財政危機」宣言を解除するとともに、各区役所でのワンストップサービス窓口の開設や証明書類のコンビニ交付、母子健康包括支援センターの開設や産後ケア事業の開始など、市民サービスの強化を進めてまいりました。

迎えました本年は、本市が重点的・優先的に取り組む具体的な事業を、総合的に明らかにする第3次実施計画がスタートします。

保育所・子どもルームの整備など、子育て・教育環境を一層充実させるとともに、加曽利貝塚や稲毛海浜公園、緑・里・農を活かしたグリーンツーリズムなど、千葉市らしさを感じられるまちづくりを推進してまいります。ま

た、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、ボランティアの育成をはじめ、共生社会実現に向けた取組みを積極的に進めてまいります。

地域経済の活性化への取組みとしましては、企業立地支援として、新規立地のみならず、既存施設における追加投資や増設などに対する補助制度により、引き続き積極的な企業投資の促進を目指しており、特に、新港地区においては、補助要件を通常より緩和する優遇措置を設けるなど、注力した取組みを継続してまいります。

さらに、市内で枯渇しつつある産業用地の確保を図るため、民間事業者と共同で整備を進めております「明治大学菅田農場跡地」における産業用地については、開発のために必要な手続きを終え、本年早々の着工を予定しておりますので、新たな製造・研究開発拠点を考える際は、是非とも当産業用地をご検討ください。

本年も、97万市民の皆様お一人おひとりが未来に明るい希望を持ち、千葉市が魅力と活力にあふれるまちとしてさらに発展するよう、市政運営に全力で取り組んでまいりますので、引き続き市政へのご支援・ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

年頭にあたり、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますの御発展と、会員皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたしまして、ご挨拶といたします。

平成三十年千葉食品コンビナート 新年賀詞交歓会

平成三十年二月十七日



加藤副会長乾杯

平成30年千葉食品コンビナート新年賀詞交歓会が1月17日(水)午後5時30分からオークラ千葉ホテルにおいて、開催されました。出席者も年々増えて昨年の144名を10名以上上回る157名の方々に出席して頂きました。年頭にあたり、山根会長より次の通り新年のご挨拶がありました。



山根会長挨拶

「皆様、新年明けましておめでとうございます。本日は多数の参加を頂きありがとうございます。」
この千葉食品コンビナート協議会新

「皆様、新年明けましておめでとうございます。本日は多数の参加を頂きありがとうございます。」
この千葉食品コンビナート協議会新



賀詞交歓会風景



高木取締役



目賀田先生



堤副理事長



河野理事長

千支でもじった表現でございます。「申酉」一昨年、昨年と英国のEU離脱や米国のトランプ大統領の誕生など結構、政治的に、非常に一昨年、昨年と揺れた年だったと思います。一方、「戌笑う」は文字通り、株式が非常に向いてくる年だそうです。ですから今年には戌年、株式だけでなく経済的にもいろいろな意味で良い年になってくれるのではないかと期待を込めた表現ですが、是非そうなるってほしいと私も思っております。

今日ここにお集りの皆様方にとっても、今年が本当に良い年となります様に祈念して、私の挨拶とさせていただきます。

続いて、加藤副会長から「本年が皆様にとって良い年でありますように、また千葉食品コンビナート協議会が発展するとともに、皆様のご健康とご健康を祈念して」との音頭で、声高らかに乾杯のご発声を頂きました。

来賓として、第1回CFC野球大会から審判としてご協力頂いています千葉市



山田副会長締め

6時過ぎからは恒例となりました抽選会で大変盛り上がりしました。事務局で用意します果物以外にも、毎度この抽選会にご協賛いただき、素晴らしい賞品をご提供して頂いています会員企業様に、この場をお借りして御礼申し上げます。料理もお寿司やローストビーフ等、昨年よりもボリュームを増やし、皆様にもご満足して頂けたかと思えます。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、中締めのご発声は山田副会長に、「この一年が皆様にとって明るく幸せな年となることを祈念致します」と関東一本締めで締め上げて頂き、新年賀詞交歓会はお開きとなりました。



会長賞抽選会

野球協会の河野理事長様並びにCFC合同送迎バスでお世話になっておりますミズノ興業取締役の高木部長様から、一言ずつ挨拶を頂戴しました。また、今年で23回目となる新入社員研修で講師として大変お世話になっております、オフィsprレイズ代表の目賀田美奈子先生からもご挨拶を戴きました。



CFC 野球大会前夜祭

第50回CFC野球大会開会式・前夜祭が、平成29年9月22日(金)ホテルポートプラザちばに於いて開催されました。
 今年は、第50回の記念大会にて当協議会より12チーム、京葉食品コンビナートより1チームが参加し、合計13チームによるトーナメント戦及び今年も敗者復活戦を導入しました。大会に先立ち開催された開会式及び前夜祭では、当協議会の山根会長の挨拶から始まり、昨年度の優勝チーム、準優勝チームから優勝旗、優勝杯、準優勝杯が返還され、山田副会長からそれぞれレプリカの贈呈を行い、加藤副会長による乾杯のご発声で懇親会が始まりました。
 懇親会の途中では、各チームの代表による今大会に臨む抱負を発表してもらいました。各チームとも狙うは「優勝」の二文字。
 懇親会は和やかに進み、最後は能勢部会長の中締めでお開きとなりました。



野球大会結果

千葉食品コンビナート協議会(CFC)の「第50回CFC野球大会」は、千葉銀行更科グラウンドにて準決勝・決勝戦が行なわれ、日本通運チームが4年ぶり8度目の優勝を飾りました。

決勝戦は昨年と同カードの「日本通運 vs 山崎製パン」。昨年は山崎製パンが2年ぶり13度目の優勝を飾りましたが、今年は日本通運が昨年のリベンジを果たし、敗者復活戦から勝ち抜いてきた山崎製パンの2連覇を阻みました。
 3位は今年初出場の関電工チーム。敗者復活戦から準決勝へ進みましたが、惜しくも敗退。

《決勝戦》

日本通運	1	2	2	2	3	0	0
山崎製パン	0	0	0	0	0	0	0
(日) 相川ー早坂							
(山) 村田ー山崎、内山							
△本塁打 関口(日)							
二塁打 松井2本、相川、栗原(日)							

日本通運は、初回からヒットと相手エラーにより得点を重ね、5回の3番関口の3ランを含む合計11安打の猛攻で、10点の大量得点。投げては相川投手が7回2アウトまでノーヒットと好投。2アウトから山崎製パン4番山崎の意地のレフト前ヒットが出たものの万事休す。

優勝監督は、平賀敏文監督(日本通運)、最優秀選手は、相川博投手(日本通運)、打撃賞は、早坂翔太選手(日本通運)、敢闘賞は準決勝でスクイズを決めた佐藤和慶選手(山崎製パン)が選出されました。

決勝戦の記事は、平成29年12月27日(水)の千葉日報千葉版(朝刊)に掲載されました。



優勝	日本通運チーム
準優勝	山崎製パンチーム
第三位	関電工チーム



《準決勝戦》

関電工	0	0	0	0	0
山崎製パン	0	0	1	0	0
(関) 和田一渡邊	0	0	0	1	×
(山) 村田一山崎					2

準決勝は敗者復活戦を勝抜いてきた関電工と山崎製パン。関電工は、相手ピッチャー村田の前に8三振、自慢の打線もヒットは散発3本に抑えられ無得点。山崎製パンは3回クリーンナップが2本のヒットで1点を入れ先制。6回も死球で出塁したランナーを送りバントとヒットで3塁に進め、最後は8番佐藤のスクイズで1点を追加し、今回のダークホース的な関電工を退け決勝戦へ駒を進めた。

◎9月24日

《第一回戦》

※決勝、準決勝以外はすべて新港運動公園野球場

△第1試合

新東日本製糖	0	0	0	0	0
白鳥製菓	0	3	0	0	4
(6回コールドゲーム)					7

(新) 奥村一岡本
(白) 三田一石井

白鳥製菓は3回満塁の場面で西村のタイムリー2塁打で3点を先制。6回にも1番野中のタイムリー2塁打で一気に4点を追加しコールド勝ち。新

東日本製糖は相手エラーで出塁するもノーヒットに終わり無得点。

△第2試合

日新化工	4	8	0	8	20
サミット製油	1	0	0	0	1

(日) 高野一橋本
(サ) 根本一長南

日新化工は初回四死球とヒットで4点を先制。2回以降も四死球と相手のエラーもからみ塁が埋まったところでヒットがつながり大量20得点を挙げ勝利した。

サミット製油は、初回ヒット3本で1点を挙げたが、その後ヒットが出ず1点止まり。

△第3試合

関電工	0	4	0	0	2
日新製糖	0	0	0	3	0
(関) 岩澤一石田					2
(日) 小林一川島					5

(関) 岩澤一石田
(日) 小林一川島

関電工は2回、ヒット、盗塁、相手エラーを絡め4点を先制。5回は四死球と盗塁、スクイズ等ノーヒットで2点を追加。日新製糖も4回に相手エラー等で同じくノーヒットで3点を挙げ、最終回も相手エラーで2点を追加したが、関電工が辛うじて逃げ切った。

△第4試合

日清製粉	0	0	0	0	1
山崎製パン	2	3	1	0	0
					×
					6

(6回時間切れゲーム)

(日) 越川一田岡
(山) 村田一作山

山崎製パンは初回到ヒットと盗塁を絡めヒット2本で2得点。2回もスクイズを含めヒット3本で3点と効率の良い攻め。対する日清製粉は、2回と4回に2塁打が出るものの打線がつながらず無得点。6回1番佐藤のランニングホームランで1点を返すも時間切れで山崎製パンが勝利した。

◎10月8日

△第1試合 (第一回戦)

日本通運チーム対ニューポート産業チームは、日本通運の不戦勝。

《第二回戦》

△第2試合

不二製油	0	0	0	0	0
白鳥製菓	1	1	2	2	1
(5回コールドゲーム)					×
					7

(不) 野口(雅)、岡一町田
(白) 三田一續・平山

白鳥製菓は、3回三田と4回平山のランニングホームラン2本を含むヒット4本で効率よく7点を得点。不二製油は、相手ピッチャー平山からヒット2本を放つも12奪三振を喫し無得点に終わった。

△第3試合

日新化工	0	0	0	1	0
関電工	0	0	0	0	0
					×
					2
					1

(日) 高野一熊倉
(関) 渡辺・岩澤・和田一石田

日新化工は3回、2番国島の2塁打と送球エラーの間に1点を先制。その後はヒットが出るものの打線が繋がらず1点止まり。関電工もヒットは出るものの3回と4回は相手ピッチャー高野の牽制球に刺され無得点。最終回はエラーとヒットで1塁・3塁とし、8番末吉のショートゴロがエラーを誘い一気にサヨナラ勝ちをもち取り、関電工が接戦を制した。

△第4試合

古谷乳業	1	0	1	0	0
山崎製パン	1	0	1	0	1
(6回時間切れゲーム)					×
					3

(古) 原一石川
(山) 萱野・山崎・村田一作山

古谷乳業は、相手エラーと四死球を絡め、1回と3回にそれぞれヒット1本で効率よく1点ずつ得点した。山崎製パンも互いに1点を取り合う好ゲーム。5回裏ポテンヒットを足掛かりにランナーを3塁に進めスクイズで逆転し、接戦をものにした。



◎11月5日

△第1試合(第二回戦)

日本通運チーム対千葉製粉チームは、日本通運の不戦勝。

《第三回戦》

△第2試合

白鳥製菓	0	0	2	0	0	0	2
関電工	0	1	1	2	3	×	7
(6回時間切れゲーム)							
(白) 三田一石井							
(関) 岩澤一石川							

白鳥製菓は、3回吉井・斎藤のクリーナップの連打で2点を挙げ逆転に成功。関電工は2回に長打2本で同点に追いつくと、4回、5回も四球と連打で打線が繋がり一挙に5点を追加し白鳥製菓を突き放し勝利。

△第3試合

日本通運チーム対山崎製パンチームは、日本通運の不戦勝。

△第4試合

サミット製油	0	0	0	0	0	0	0
新東日本製糖	4	6	5	×	×	×	15
(4回時間切れゲーム)							
(サ) 鳥越・山岸一根本							
(新) 奥村一岡本							

新東日本製糖は、初回相手のエラーもありヒット1本で4点を挙げ、2回、3回も相手ピッチャーの制球の乱れから押し出しを含む3安打で大量11点を得点した。ピッチャー奥村はサミット製

◎11月12日

《第四回戦》

△第1試合

日本通運	0	0	1	1	0	0	2
関電工	0	0	0	0	0	0	0
(日) 相川一早坂							
(関) 渡邊・岩澤・和田一石川							

油打線をヒット1本に抑え8奪三振の好投。サミット製油は、打たせて獲る戦法だったが守備の乱れから大量失点となってしまった。

実質、トーナメントの決勝戦となる好カード。日本通運は3回内野エラーで出塁したランナーを一番松井がタイムリーヒットで1点を入れ、続く4回も内野安打を含むヒット3本で1点を追加。ピッチャー相川は、強力打線の関電工をヒット2本、8奪三振の好投で完封勝利。関電工は、初出場ながら過去3試合の平均得点は5点。ヒットは出るものの得点には繋がらず敗者復活戦へ。

《敗者復活戦》

△第2試合

古谷乳業チーム対日新化工チームは、古谷乳業の不戦勝。

△第3試合

日新製糖	0	0	0	0	1	0	1
日清製粉	1	0	1	0	1	0	3
(日新) 小林・金子一川島							
(日清) 佐藤一秋葉							

日清製粉は、ヒットで出塁したランナーが盗塁等で3塁に進み、1回、5回は犠牲フライで確実に得点を重ね次に駒を進めた。日新製糖は、6回ツーアウトから四球の後、4番東牧野のタイムリー2塁打で1点を返したが相手ピッチャー佐藤に8三振と良いところで打線が繋がらず惜敗。

△第4試合

不二製油チーム対ニューポート産業チームは、不二製油の不戦勝。

◎11月19日

△第1試合

千葉製粉	0	0	0	0	0	0	0
古谷乳業	0	1	0	6	×	×	7
(5回コールドゲーム)							
(千) 谷川一蔵下							
(古) 原一菊地							

古谷乳業は、2回ヒット3本で1点先制。4回にはヒットで出たランナーと四死球で満塁とし、その後2本の3塁打が繋がり一挙に6点を追加し千葉製粉を突き放した。千葉製粉は相手ピッチャー原にヒット2本に抑えられゲームセット。

△第2試合

日清製粉	0	0	0	1	0	0	1
新東日本製糖	0	0	0	0	0	0	0
(日) 原口・佐藤一秋葉							
(新) 奥村一岡本							

日清製粉は、4回ライトへのヒット

2本で1点得点。最終回は相手ピッチャー奥村から7番、8番の低位打線が連続ヒット、その後連続四球で押し出しの1点を追加。これが結果的に決勝点となった。新東日本製糖は、日清製粉と同じ5本のヒットを放ちながら打線が繋がらず、最終回に1点を返したがここまで。原口・佐藤の継投に抑えられてゲームセット。

△第3試合

不二製油	0	0	0	0	2	0	2
古谷乳業	8	1	1	3	×	×	13
(5回コールドゲーム)							
(不) 岡・松波一町田							
(古) 原・返町一菊地・石川・笠井							

古谷乳業は、初回ヒット4本と押し出し等により一挙8点を先制。2回は、7番菊地のソロホームランで加点し、毎回得点の大量13点で快勝。不二製油は5回、四球等相手ピッチャーの制球の乱れでランナーをため、3番、4番の連続ヒットで2点を返すものの万事休す。

◎11月26日

△第1試合

白鳥製菓チーム対日清製粉チームは、白鳥製菓の不戦勝。

△第2試合

古谷乳業	0	0	0	0	1	0	1
山崎製パン	0	2	0	0	0	5	7
(6回時間切れゲーム)							
(古) 原一木村							

(山) 村田—武田

山崎製パンは、2回連続ヒットの後内野ゴロ、内野エラーで2点を先制。6回は相手内野手のエラーと連続ヒットを絡め一挙5得点で快勝。古谷乳業は、5回8番9番の下位打線が連続ヒットで1点を返すが、散発4安打に抑えられ6回時間切れでゲームセツト。

△第3試合

白鳥製菓	0	1	0	0	0	0	1
山崎製パン	0	0	0	1	0	1	X
							2

(白) 亀山・工藤—石井(昌)
(山) 村田—山崎

山崎製パンが、この日ダブルヘッダーとなった試合は投手戦となった。白鳥製菓は、2回レフト前に2本のヒットで1点を先制。山崎製パンは5回相手内野エラーと四球で満塁とする

と内野ゴロの間にノーヒットで1点を返して同点。最終回レフトへの連続ヒットと四球で再び満塁とし、最後は3番内山がレフト前サヨナラヒットを放ち、数少ないチャンスをものにした山崎製パンが勝利した。



第89回 CFCゴルフ大会

第89回

第89回CFCゴルフ大会が、平成29年11月3日(祝日)袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースに於いて行われました。大会前日は、朝方まで雨の予報でしたが、皆様の日頃の行いが良かったせいも、当日の朝は晴天となり秋晴れの日のプレーとなりました。参加者は6組23名、初参加の方も5名となり春の大会より3名増え、今回も会員企業との懇親を深めた大会となりました。優勝者は宮迫義男氏(不二製油)がネット72.8で優勝。準優勝は、前回優勝者の石井壽久氏(不二製油)。第3位は平野啓二氏(サミット製油)が入賞しました。前回に続き石井氏がベスグロ賞を獲得しました。今回からハンディキャップをダブルペリア方式に変更し誰でも上位に食い込める大会となりました。今回ワンツーフィニッシュとなりました不二製油様が次の回の幹事となります。次回第90回CFCゴルフ大会は、平成30年5月20日(日)に同じ袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースにて開催致します。皆様奮ってご参加ください。



第二十二回

新入社員合同研修会

(新入社員フォローアップ研修)

平成29年10月5日(木)、6日(金)の2日間、第22回CFC新入社員フォローアップ研修会が千葉市生涯学習センターにおいて開催されました。講師は、4月の新入社員研修と同様、いつもお世話になっております、オフィスブレイズ代表の目賀田美奈子先生です。今回のフォローアップ研修の目的は、『生き生きと働き続けるために基本を再認識する』です。今回の参加者は、9社21名(男性14名、女性7名)で実施しました。

4月の研修を踏まえ、組織を意識した「報・連・相」の必要性、「コミュニケーション」の重要性をゲームを通して、分かりやすく体感して頂きました。上司の皆さんも研修生の成長ぶりを、時には厳しく、時には温かく見守ってあげてください。

フォローアップ研修会では、

- ・キャリアデザイン
- ・生き生きと働き続けるために基本を再認識する
- ・6か月を振り返ってグループディスカッション&発表
- ① 新人研修で役立ったこと役立たなかったこと
- ② 今後への希望
- ③ 今回の研修に望むこと



- ・組織で働くということ
- ・疑似体験組織Kゲーム/ディスカッション(発表)
- ・目的確認の重要性・ハウレンソウや指示の受け方・報告の仕方・コミュニケーションスキルVC&NVの重要性を再確認
- ・問題解決の流れ、提案の仕方を学ぶ
- ・コミュニケーション 聴くこと・伝

えること・目的を理解することの重要性
(図形伝達ゲーム 2回実施 ディスカッション/発表) 振り返り

強調項目

フォロー研修では、組織人として、基本がいかに重要かを再確認して頂き、キャリアを積み、生き生きと働く為の意識づけとコミュニケーションの重要性を、バーバルコミュニケーション(言葉遣ったコミュニケーションスキル)を中心に磨く時間としました。特に、会社にも慣れ、少しずつ仕事も任されるようになってきた今頃は、報



告・連絡・相談のしかたについて悩む時期です。

また、最近の傾向として新人を受け入れる側から『言われたことはするが一歩踏み込んで仕事をする姿勢が足りない』という話をよく耳にします。新人という意識から、先輩への準備としてプロとして、目的を理解し自ら積極的に関わることの重要性に気づく内容構成としました。

チャレンジシートにおいても、印象面はもとより、具体的なコミュニケーション力『仕事の全体像を掴んだうえで目の前のことを真摯に行う力』が必要となってきたことが伺われます。その点に注力をし、実施しました。

今後の指示の受け方、報告の仕方

- ①メモを取りながら、途中で口出しせず最後まで聴く
- ②説明が終わったら5W2Hでまとめ、復唱確認をする
- ③分からない点は分かるまで質問し、曖昧なままにしない
- ④自分だけで出来ないと思ったら、上司に相談する
- ⑤仕事が終わったら、直ちに口頭か文書で報告をする
- ⑥報告の順序は、結論・理由・経過(5W2Hで簡潔に)
- ⑦複雑な内容は、箇条書きの文書にまとめる
- ⑧失敗や変更事項、突発事故等は、特に速やかに報告する
- ⑨些細なことでも、常に報告をする癖をつける



以上、振り返りがあり、皆さんは新入社員を卒業しました。

研修後は、修了書の授与があり、目賀田先生からは、「この半年間で皆さん素晴らしく成長したと感じられます。今後は失敗を恐れずに活躍することを願っております」と研修生にエールを送って頂きました。

次回平成30年度新入社員合同研修会は、以下の日程で企画しましたので、是非新入社員を派遣して頂けますようお願い致します。また、お忙しいとは存じますが、是非研修内容をご覧いた

だきご意見等を頂ければと存じます。今後の研修会の活性化につなげていきたいと思っております。

《第23回新入社員合同研修会》

日程：平成30年4月12日(木)～13日

(金) 9:00～17:00

場所：千葉市文化センター 9階

会議室254

千葉市中央区中央2丁目5番1号

千葉中央ツインビル2号館

TEL 043-224-8211

※昨年度と会場が異なります。



平成二十九年度

計量研修会開催

千葉食品コンビナート協議会

計量士 児玉 眞次

会員の皆さんへ存知でしょうか？

平成29年6月に「計量法施行令及び計量法関係手数料令の一部を改正する政令」が閣議決定され、10月1日に施行されました。

皆さんの工場で使用されている特定計量器である質量計に「自動はかり」が追加されたことにより、平成31年4月より順次、取引又は証明に使用される自動はかり（ホッパースケール、充填用自動はかり、自動補足式はかり、コンベヤスケール）が検定の対象となります。

左記日程にて、計量法の改正について研修会を開催しますので、お知らせいたします。

計量研修会

日程：平成30年2月26日（月）

14：00～15：00

場所：千葉共同サイロ株式会社

3階大会議室

内容：計量法の一部改正に伴う説明
特定計量器への追加（自動ばかり）

計量社内研修会をご希望の企業は、千葉食品コンビナート協議会事務局へお申込みください。

千葉県臨海北部工業連絡協議会に参加して

平成29年度千葉県臨海北部工業連絡協議会（臨北協）主催の県内及び県外視察研修に参加しました。

第1回研修（県内視察）は11月17日（金）にライオン（株）原工場と放射線医学総合研究所（千葉市稲毛区）を見学しました。

ライオン（株）市原工場では、液体衣料用洗剤（柔軟剤）の充填工場とその製品の検査場及び製品の自動倉庫を見学させて頂きました。充填工場に入るとほのかに柔軟剤の甘い香りがし、自動倉庫では、様々な製品がパレット積みされコンピュータで制御管理されていました。

午後の放射線医学総合研究所（放医研）では、「重粒子線がん治療」に関するビデオを視聴し実際に地下に建設されている機械装置を見学しました。重粒子線とは、炭素（C）などのイオンが超高速で飛んでいるもので、放医研では重イオン（炭素イオン）線をがん治療に利用しています。

第2回研修（県外視察）は今年1月12日（金）に横浜磯子区にあるJ-POWER電源開発（株）磯子火力発電所及び日清オイリオグループ（株）横浜磯子

子事業場を見学しました。

J-POWER電源開発（株）磯子火力発電所は、昭和40年代はじめに国の石炭政策に沿って建設され、大都市部に位置する発電所として、日本で初めての公害防止協定を横浜市と締結いち早く排煙脱硫装置を設置するなど、環境保全対策に力を入れてい

敷地面積12万坪は東京ドーム約2.5個分で、年間供給電力量約81億kWh（約225万世帯分）は、横浜の年間使用電力量の約1/3に相当します。

日清オイリオグループ（株）横浜磯子事業場は、横浜球場約9個分の敷地面積を有する日本最大級の製油工場で、食用油をはじめ植物性たん白食品や化粧品原料を製造しています。また、6万トンクラスの大型船が接岸できる埠頭をもち、原料の荷揚げから搾油・精製・充填までを一貫して行っています。

どこの施設もとても環境に配慮されており、「環境に優しい」工場を目指していることが実感できました。

*千葉県臨海北部工業連絡協議会

千葉県商工労働部産業振興課産業・新エネルギー企画室が事務局となり、千葉市、習志野市、船橋市、市川市及び浦安市の各団体が構成されており、研修会、県内外の視察研修（工場見学等）を実施している協議会です。

環境美化活動

食品工業団地内の環境美化を目指し、道路上の「空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨て」をなくす活動を平成19年4月から実施しており、会員各社の協力によりまして活動の成果を上げています。

具体的な活動は、毎月第三番目の水曜日に9時から30分を一斉清掃日とします。

なお、この活動については、農林水産省、千葉県へ提出しております「食品工業団地実施状況報告書」にも記載しております。

今年度も活動を継続して環境美化に努めたいと考えておりますので、環境美化活動に会員各社様のご理解・ご協力をお願い致します。

（陸上部会）



一人ひとりの心掛けで、町を美しく…

空き缶・タバコ・ごみの投げ捨てはやめましょう。

（一社）千葉食品コンビナート協議会

毎月第三水曜日 一斉清掃実施

一般社団法人 千葉食品コンビナート協議会 会員一覧

平成30年1月1日現在

NO	事業所名	郵便番号	所在地	電話番号
1	オリエンタル酵母工業株式会社千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港8-2	043-244-6111
2	株式会社関電工 配電本部 千葉配電支社	261-0002	千葉市美浜区新港46	043-244-5215
	〃 東関東営業本部 千葉支社	260-8558	千葉市中央区新宿2-1-24	043-370-4659
3	関東港業株式会社 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港58-2	043-241-1721
4	関東砂糖株式会社 (本社)	104-0033	東京都中央区新川2-9-1新川KHビル4階	03-3555-1900
5	サミット製油株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港38	043-242-3351
6	サミット美浜パワー株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港35	043-238-7997
7	白鳥製薬株式会社 (本社)	275-0024	習志野市茜浜2-3-7	047-453-3161
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港54	043-242-7631
8	新東日本製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港36	043-242-8641
9	大東製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港44	043-302-3108
10	大有株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港13	(代) 03-3640-7201
11	千葉共同サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港16	043-241-1231
12	千葉県米穀株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港10	043-242-6151
13	千葉製粉株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港17	043-241-0111
14	千葉埠頭サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港17	043-248-2226
15	株式会社ニチレイフーズ	261-0002	千葉市美浜区新港9	043-248-2107
16	日新製糖株式会社	103-8536	東京都中央区日本橋小網町14-1	03-3668-2422
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港52	(代) 〃
17	日清製粉株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港8-1	043-246-7101
18	一般財団法人 日本穀物検定協会	261-0002	千葉市美浜区新港60-2	043-241-9308
19	日本サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港3-2	043-241-0316
20	日本タンクターミナル株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港2-1	043-238-6211
21	日本通運株式会社 千葉中央支店	261-0002	千葉市美浜区新港153	043-247-0202
22	日本甜菜製糖株式会社	108-0073	東京都港区三田3-12-14 ニッポン三田ビル	03-6414-5522
	〃 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港30	043-301-7714
23	ニューポート産業株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港50	043-246-5502
24	株式会社ネオテック	261-0002	千葉市美浜区新港28-1	043-247-9101
25	株式会社フロンティア	261-0002	千葉市美浜区新港42-4	043-301-8338
26	古谷乳業株式会社	260-0026	千葉市中央区千葉港7-1	043-241-0331
27	不二製油株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港35-1	043-204-3399
28	株式会社マルハニチロ物流千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港1-3	043-241-6111
29	株式会社美浜フーズ	261-0002	千葉市美浜区新港12	043-247-1553
30	ミヨシ油脂株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港2-5	043-247-3440
31	向島運送株式会社 千葉美浜事業所	261-0002	千葉市美浜区新港27	043-203-5201
32	山崎製パン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港22	043-246-7111
33	理研ビタミン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港56	043-243-1122
	(計 33 社)			

編集後記

一般社団法人千葉食品コンビナート協議会事務局長の長谷川です。昨年9月に夏号の発刊を終え、10月以降はCFCのホームページの早期更新を心掛けました。新入社員フォローアップ研修やCFCゴルフ大会、第50回CFC野球大会の試合結果等、写真や時には動画もアップして皆さんに活動を報告してきました。先日もCFC賀詞交歓会が無事終了し、事務局として少しホッとしております。また、新たな年度が始まりますが、今後も皆様のご指導・ご鞭撻を頂戴しながら、この千葉食品コンビナート協議会の活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、皆様ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。